

老後2000万円の衝撃 参院選の争点に急浮上

金融庁の金融審議会は、老後の備えを口実に若年からの金融商品への投資を奨励する報告書をまとめました。

人生100年時代に年金だけでは老後の資金を賄えず、95歳まで生きるには夫婦で2千万円の蓄えが必要になると試算、人生の各段階での資産運用、管理の心構えを説きました。

少子高齢化による公的年金制度の限界を政府自ら認め、国民の自助を強調。『100年安心の年金』と宣伝していた自民・公明の主張が、大ウソであったということです。



否する有様です。年金では老後の生活費が足りないという報告書の指摘はその通りです。厚労省も5月末、投資拡大で利益を得る大手金融機関の要望をもとに、投資による資産運用を促す改革案を発表。安倍政権は公的年金の連続改善などによって高まっている国民の老後の不安を逆手にとり、国民の生活資金を安全性の高い貯蓄から危険な投資

マクロ経済スライド 年金削り、格差広げる

日本共産党は、年金削減の仕組みであるマクロ経済スライドの廃止を迫っています。これはどんな仕組みなのでしょう。毎年行う年金額の改定のさい、指標となる物価の上昇より年金額の引き上げを低く抑え実質削減する仕組みです。安倍政権は7年間（2013～19年度）の合計で、マ

へと呼び込もうとしています。年金を自動的に減らす「マクロ経済スライド制度」を廃止し、現実に生活できる年金制度とする必要があります。その財源は余りにも優遇さ

れている大企業・富裕層に自分の税負担を求めることです。この年金問題は7月の参院選挙の大きな争点です。自己責任論をはねのけ、公的年金の充実に向けて頑張りましょう。太田 勅（写真は党首討論で年金問題を追及する志位委員長）

国会を投げ打って中東へ 何のためのイラン訪問か！

安倍晋三首相は、野党が強く要求している予算委員会の開催を拒んだまま、トランプ米大統領の求めに応じてイランを訪問し、ロウハニ大統領・最高指導者ハメネイ師と会談した。

米国がイラン核合意を一方的に離脱し、中東に空母・爆撃機を派遣し威嚇、経済制裁や内政干渉を強めている中で、トランプ大統領の代弁としての会談は全く不調に終わった。

中東はイスラエル、サウジアラビア、米国がイラン包囲網を進めている複雑な対立構図にあり、トランプの「お友達シンゾー」では、イラン側

りする仕組みとなっっています。マクロ経済スライドを廃止して「減らない年金」を実現することは、年金受給者だけでなく現役の労働者にとっても重要な課題です。

は胸襟を開かなかった。安倍首相はトランプ大統領から何を託されて訪問したのだろうか。「イラン包囲網を解除する、経済制裁や内政干渉を中止する」などを議題にしたのだろうか、否である。ハメネイ師は「米国の発言は信用できない、トランプ氏とはメッセージを交換するに値する相手ではない」との声明を発表。安倍首相の成果報告とは真逆だ。訪問中に日本のタンカーが攻撃されたことも併せて、中東の危機を仲介するには準備不足の極みだ。日本外交の恥ではないか。

中島 牛越邦夫

参院選挙公示日迫る！

「比例・日本共産党の躍進と選挙区野党統一・羽田雄一郎さんに是非みなさんのお力をお貸しください」

“ウソと隠べい”で暴走する安倍内閣は選挙を前に、「100年安心」の年金制度がウソであったことが明らかになる「老後の夫婦で2000万円の蓄えが必要」という金融庁の報告書をめぐり国民におきな不安をあたえています。

消費税増税、憲法改悪は多くの国民の反対を押し切って選挙公約に掲げました。原発輸出の破綻、イージスアショア基地問題、沖縄辺野古基地建設問題、トランプ言い

なりの戦闘機爆買いも批判にさらされ、「森友・加計問題をはじめ公文書の改ざん・隠蔽は相変わらず繰り返され、その



数は枚挙にいとまがありません。「大企業・財界中心」「アメリカいいなり」の道を押し進める安倍政権はいよいよ追い詰められています。いまこそ安倍政権を倒す絶好のチャンス的情勢にあります。そのための「市民と野党の共同」は全国32の一人区すべてで野党統一候補がきました。長野県選挙区では、羽田雄一郎さんを決定し、中央レベルでの13項目の政策合意に合わせ、

格差と貧困を拡大するアベノミクスをやめさせる、ジェンダー（社会的性別）平等など6項目の基本政策を確認しました。共産党は本気で共闘成功の先頭にたちます。今、共産党の発表した消費税に頼らない財政措置を明確にした「くらしに希望を」の三つのプラン、「マクロ経済スライド」をやめ「減らない年金」にする提案などに対する反響が非常にたかまっています。このような情勢ですが、現状ではまだまだ安倍政権を必ず倒せる状況に至っておりません。みなさんのお力はどうしても必要です。一緒に政治転換を実現させましょう。

文芸欄

読者の皆さまからの投稿を掲載します。俳句、短歌、川柳、詩などお待ちしています。

俳句

白球に夢乗せたるや汗と泥

伊藤武

こもれ日に戯れるごと蟬時雨

幸代

綿管（わたすげ）のなごりの白き花の舞

百子



コラム 有明

政府は地上配備型遊撃システム「イージス・アショア」を秋田市と山口・萩市に配備計画しています。北朝鮮からのミサイル発射に備えることが導入の理由ですが、秋田市の延長線上にはハワイ、萩市の延長線上にはグアムの米軍基地があるとされ、首都や関西方面をカバーするには不向きとされている場所です。米軍基地を守るためと言っても過言ではありません▼秋田の新屋演習場以外の19ヶ所は「不適」としましたが、山の高さを誤る重大ミスが発覚、「適地」は多くありました。説明会で防衛省職員の居眠りもあり地元は猛反対で動いています▼「イージス・アショア」の総額は初期段階で六千億円の軍事装備を米国から購入しますが、莫大な無駄使いと配備することによりロシア・中国との関係も悪化するとの指摘もされています▼地元住民の方が不安に感じていることは、数百メートルの所に住宅地が広がります。学校もあり、生活への影響と攻撃目標になるとの懸念もあります。配備方針そのものの白紙撤回を強く求めたいと思います。